

次世代エネルギーである水素・バイオマスを活用した 「先進的な取組」を行う物流事業者等 に対して

補助金
補助率 1/2 (上限あり)^{*}
まで交付します!
※詳しくは公募要領をご確認ください。

補助対象設備 【次世代エネルギー(水素・バイオマス)】

【物流事業者等】



【燃料供給事業者等】



連携可能

【水素を活用した取組】

水素製造設備



水素貯蔵・充填設備



FCトラック
FCフォークリフト



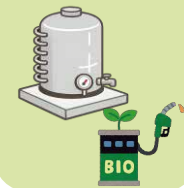
等

【バイオマスを活用した取組】

バイオ燃料
製造設備



バイオ燃料貯蔵・
給油設備



BDFトラック
BDFフォークリフト



等

補助金に関する不明点は、以下ホームページに掲載の公募要領等を確認のうえ、下記までお問い合わせください。

地域物流脱炭素化促進事業事務局

TEL : 050-5536-6831 【受付時間】
平日10:00~17:00(土日祝日を除く)

mail : logigx_r08@bg.pacific-hojo.jp

H P : <https://pacific-hojo.com/bgxx/content/>



支援対象となる「先進的な取組」の要件・補助対象経費 ※1

【水素を活用する取組】

	設備	条件	要件	補助対象
つくる	① 水素製造設備の導入 ※2※3	物流業務用FCV等に水素を供給するための設備	①②③のうち1つ以上	○
	② 既存の水素製造設備の活用 ※1			×
	③ 購入した水素の活用			×
ためる	④ 水素貯蔵・充填設備の導入 ※2※3	物流業務用FCV等に水素を供給するための貯蔵・充填設備(液水対応装置、圧縮機、蓄圧器、気化器、プレクーラー、ディスペンサー等)	かつ④⑤のうち1つ以上	○
	⑤ 既存の水素貯蔵・充填設備の活用 ※1			×
つかう	⑥ 物流業務用FCVの導入	水素を燃料とした燃料電池のみで走行する物流業務用FCV	かつ⑥⑦のうち1つ以上	○
	⑦ FCフォークリフトの導入	燃料電池を搭載し、水素を燃料電池の燃料として用いるフォークリフト(荷重は問わない)		○

【バイオマスを活用する取組】

	設備	条件	要件	補助対象
つくる	⑧ バイオ燃料製造設備の導入 ※2※3	物流業務用BDF車両等にバイオディーゼル燃料を供給するための設備	⑧⑨⑩のうち1つ以上	○
	⑨ 既存のバイオ燃料製造設備の活用 ※1			×
	⑩ 購入したバイオ燃料の活用			×
ためる	⑪ バイオ燃料貯蔵・給油設備の導入 ※2※3	物流業務用BDF車両等にバイオディーゼル燃料を供給するための貯蔵・給油設備	かつ⑪⑫のうち1つ以上	○
	⑫ 既存のバイオ燃料貯蔵・給油設備の活用 ※1			×
つかう	⑬ 物流業務用BDF車両の導入 ※4	バイオディーゼル燃料で走行する物流業務用BDF車両	かつ⑬⑭のうち1つ以上	○
	⑭ BDFフォークリフトの導入	バイオディーゼル燃料を燃料として使用するBDFフォークリフト(荷重は問わない)		○

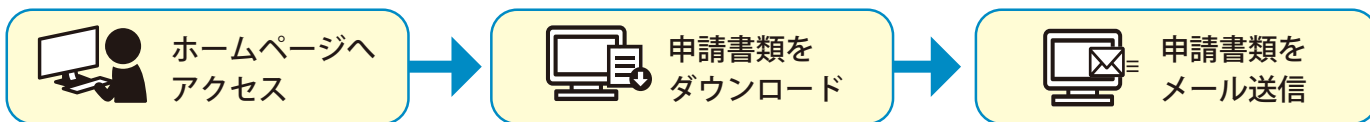
【上記に付随】

	設備	条件	要件	補助対象
	⑮ 先進的な取組に必要な機器類 ※5	無人搬送機、無人配送ロボット、エネルギー管理システム、温室効果ガス排出量算出・可視化ツール、トラック予約受付システム等	×	○

- ※1 燃料供給事業者等が「つくる」「ためる」の取組を実施し、物流事業者が「つかう」の取組を実施する形で、物流事業者と燃料供給事業者等との連携による共同申請が可能。ただし、この場合において②⑤⑨⑩は要件とはならない
- ※2 ①④⑧⑪は令和11年度までに導入する場合も要件に含まれる。ただし、申請時に見込み年度までに導入する旨を記した誓約書等の提出が必要
- ※3 ①④⑧⑪は能力増強を伴う補強又は増設を行う場合も補助対象
- ※4 B5燃料を使用するトラック導入時は、原則B5燃料のみを使用すること。また財産処分制限期間において、使用記録として帳簿等の証票が必要
- ※5 先進的な取組に必要な機器類については、協議の上、判断

申請方法 HP : <https://pacific-hojo.com/bgxx/content/>

ホームページから申請書類をダウンロードしていただき、メールにてご申請ください。



申請受付期間

令和8年4月27日(月) 14:00 ~ 令和8年6月5日(金) 16:00

